

最近の雇用情勢

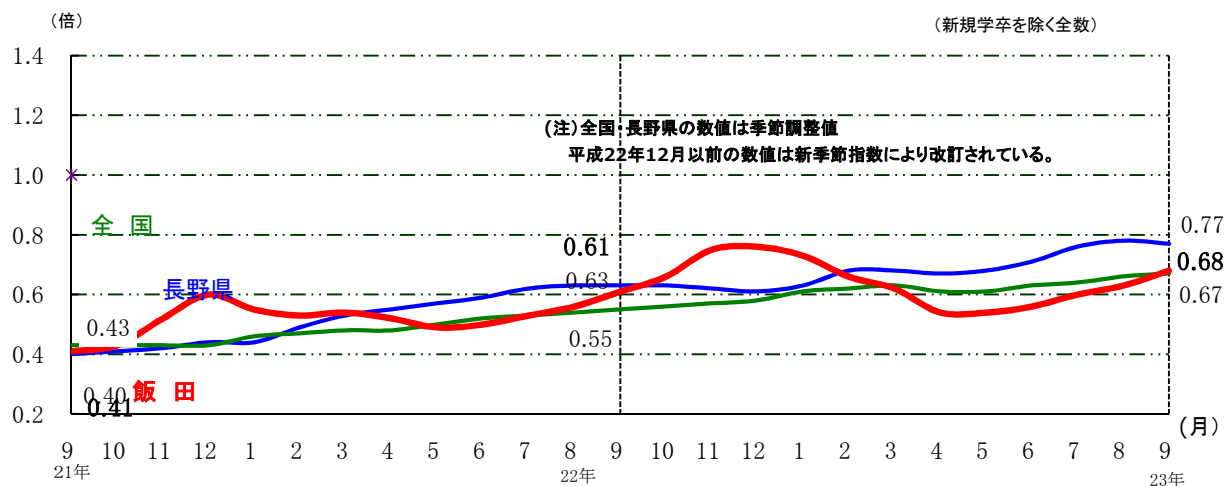
平成23年9月分
ハローワーク飯田

電話 0265-24-8609

- 月間有効求人倍率は0.68倍で4カ月連続前月を上回り、前年同月比でも0.07ポイント上昇した。
- 新規求職者は797人で前年同月比11.2%の減少となり、7カ月ぶりに前年同月○を下回った。
- 新規求人数は、946人で前年同月比10.6%の増加となったものの、常用では○○2.5%の減少となった。

1 求人・求職の状況

① 有効求人倍率の推移



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
最近年	0.61	0.66	0.75	0.76	0.73	0.66	0.62	0.54	0.54	0.56	0.60	0.63	0.68
前年	0.41	0.43	0.52	0.60	0.55	0.53	0.54	0.52	0.49	0.50	0.53	0.56	0.61

② 地域別有効求人倍率

飯田所は前年比で0.07ポイント上昇しているものの、全県下の安定所で最低の倍率となっており、伸び悩んでいる。

[新規学卒を除く全数]

地域別	北信 (0.89)				東信 (0.91)		中信 (0.77)			南信 (0.74)		
安定所別	長野	篠ノ井	飯山	須坂	上田	佐久	松本	木曾	大町	飯田	伊那	諏訪
全数	0.93	0.81	0.88	0.92	0.71	1.14	0.78	0.73	0.72	0.68	0.72	0.81
(前年比ポイント)	(0.17)	(0.19)	(0.08)	(0.28)	(0.13)	(0.44)	(0.08)	(0.05)	(▲0.04)	(0.07)	(0.09)	(0.16)
うち常用・パート	0.87	0.76	0.74	0.83	0.61	0.92	0.71	0.67	0.59	0.60	0.57	0.73
(前年比ポイント)	(0.19)	(0.16)	(0.05)	(0.24)	(0.09)	(0.28)	(0.06)	(0.04)	(0.09)	(0.02)	(0.02)	(0.13)

* 地域名の()内は地域別の有効求人倍率。

* 「うち常用・パート」とは臨時・季節を除く。

③ 新規求人数の推移

全数で前年同月比10.6%の増加となっているものの、常用で2.5%の減少となっており、常用のうち正社員の割合も減少となっている。

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全 数	855	928	1,049	702	945	940	850	832	833	884	925	866	946
(前年比)	(17.3)	(17.0)	(2.2)	(▲14.7)	(14.1)	(7.9)	(▲7.8)	(5.3)	(27.2)	(23.1)	(16.6)	(14.9)	(10.6)
うち常用	476	462	435	376	507	528	493	472	379	435	483	460	464
(前年比)	(30.8)	(9.7)	(5.6)	(▲3.1)	(14.2)	(▲2.6)	(12.3)	(2.2)	(▲0.3)	(5.6)	(13.6)	(13.9)	(▲2.5)
うちパート	357	419	355	282	345	374	338	293	324	349	352	369	402
(前年比)	(5.9)	(44.0)	(▲7.6)	(2.2)	(18.6)	(49.0)	(▲11.1)	(4.6)	(22.3)	(26.0)	(12.8)	(15.7)	(12.6)
常用のうち正社員	350	321	304	280	378	357	344	350	297	323	353	317	346
(前年比)	(24.6)	(▲2.4)	(▲1.9)	(6.1)	(11.2)	(1.7)	(9.2)	(7.4)	(1.7)	(17.5)	(20.5)	(7.8)	(▲1.1)
全数に占める 正社員の割合	40.9	34.6	29.0	39.9	40.0	38.0	40.5	42.1	35.7	36.5	38.2	36.6	36.6

※ うち常用にはパートは含まれない。

④ 産業別新規求人の状況

新規求人数(全数)は946人で、前年同月比90人、10.6%の増となった。製造業は7.5%の減少で、円高が影響していると推測される。情報通信業で1175%の大幅増となっているが、市田柿の出荷に係る請負が大勢を占め、季節的な要因があるため、管内雇用情勢の好転とは言い難い。

産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)	産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)
全 数	946 (402)	10.6 (12.6)	情 報 通 信 業	51 (50)	1,175.0 (2,400.0)
建 設 業	93 (5)	50.0 (25.0)	運 輸 業・郵 便 業	31 (8)	▲3.1 (14.3)
製 造 業	211 (59)	▲7.5 (▲33.0)	卸 売 業・小 売 業	119 (61)	0.8 (▲16.4)
食 料 品・た ば こ	40 (28)	▲13.0 (0.0)	金 融 業・保 険 業 ・ 不 動 産 業	23 (3)	15.0 (▲25.0)
パ ル プ・印 刷	16 (4)	▲23.8 (▲60.0)	宿 泊 業 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業	87 (61)	▲2.2 (15.1)
プ ラ ス チ ッ ク	9 (1)	28.6 (0.0)	飲 食 店	50 (38)	▲10.7 (18.8)
金 属 製 品	5 (1)	-	生 活 関 連 サ ー ビ ス 業・ 娯 楽 業	34 (18)	▲22.7 (▲40.0)
は ん 用 機 械 器 具	8 (0)	▲74.2 (▲100.0)	洗 濯・理 容 ・ 美 容・浴 場 業	26 (14)	44.4 (16.7)
生 産 用 機 械 器 具	1 (0)	▲90.9 (▲100.0)	教 育、学 習 支 援 業	22 (17)	340.0 (750.0)
業 務 用 機 械 器 具	11 (2)	0.0 (▲66.7)	医 療・福 祉	98 (41)	▲14.8 (17.1)
電 子 部 品 デ バ イ ス	17 (6)	▲29.2 (▲33.3)	社 会 保 険・社 会 福 祉・介 護 事 業	54 (27)	▲6.9 (22.7)
電 気 機 械 器 具	61 (5)	74.3 (▲58.3)	サ ー ビ ス 業(他 に 分 類 さ れ な い も の)	96 (56)	68.4 (194.7)
情 報 通 信 機 械 器 具	0 (0)	-	そ の 他 の 産 業	81 (23)	0.0 (▲42.5)
輸 送 用 機 械 器 具	10 (7)	▲63.0 (▲36.4)			

()はパートで内数

⑤ 新規求職者の推移

新規求職者数は、797人で前年同月比11.2%減少している。前年同月比での減少は7カ月ぶりとなっている。

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全 数	898	797	674	648	970	912	1,053	1,176	909	887	800	839	797
(前年比)	(0.1)	(▲11.6)	(▲13.8)	(▲5.7)	(▲2.6)	(▲1.6)	(6.0)	(7.9)	(15.4)	(6.4)	(9.7)	(23.4)	(▲11.2)
うち常用	569	488	414	396	566	602	708	670	544	524	495	536	487
(前年比)	(1.8)	(▲16.3)	(▲16.2)	(▲0.8)	(▲2.6)	(4.5)	(16.8)	(8.8)	(14.8)	(1.4)	(6.9)	(25.5)	(▲14.4)
うちパート	329	309	258	202	378	308	335	493	352	359	301	301	306
(前年比)	(▲2.7)	(▲2.8)	(▲10.1)	(▲14.0)	(▲5.0)	(▲12.0)	(▲13.0)	(4.9)	(12.1)	(13.2)	(13.2)	(19.0)	(▲7.0)

※ うち常用にはパートは含まれない。

⑥ 新規常用求職者の態様別状況

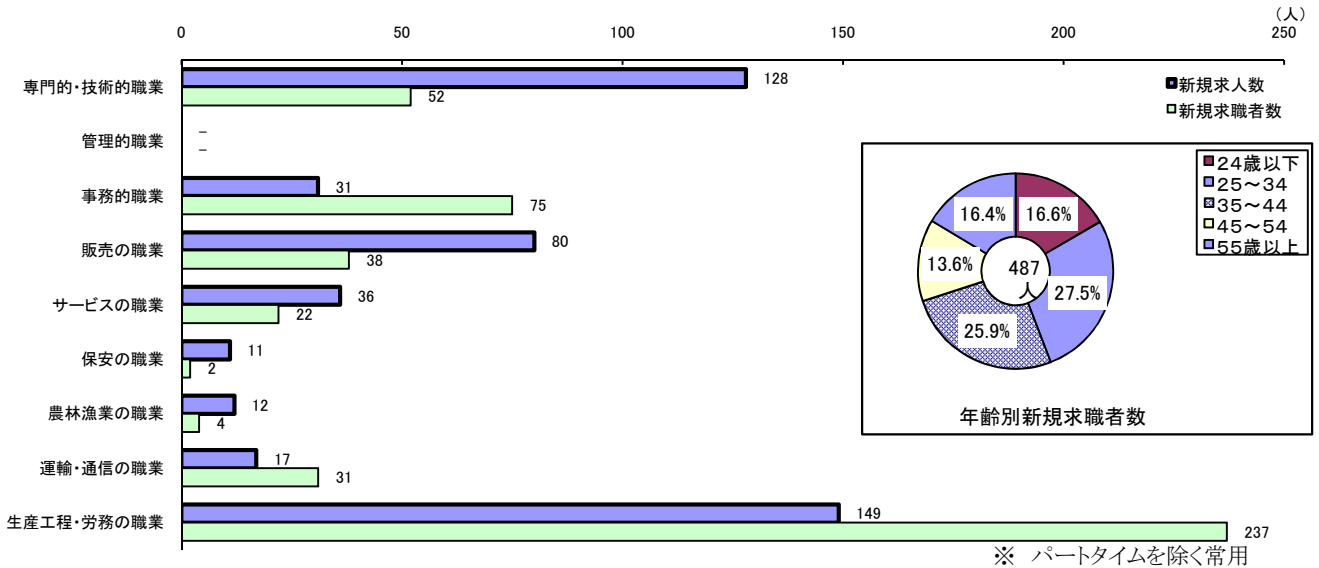
新規求職者の減少の妨げとなっていた在職者及び無業者が、それぞれ減少し歯止めがかかった様子である。

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
求 職 者	569	488	414	396	566	602	708	670	544	524	495	536	487
(前年比)	(1.8)	(▲16.3)	(▲16.2)	(▲0.8)	(▲2.6)	(4.5)	(16.8)	(8.8)	(14.8)	(1.4)	(6.9)	(25.5)	(▲14.4)
在 職 者	152	126	118	87	178	237	191	127	158	153	132	172	135
(前年比)	(20.6)	(6.8)	(▲6.3)	(▲10.3)	(10.6)	(41.9)	(22.4)	(5.8)	(45.0)	(▲3.2)	(▲2.2)	(44.5)	(▲11.2)
離 職 者	348	325	249	250	318	284	391	469	330	314	317	303	302
(前年比)	(▲13.0)	(▲26.0)	(▲26.1)	(▲10.7)	(▲15.6)	(▲19.3)	(2.4)	(7.3)	(1.2)	(▲2.5)	(4.6)	(10.6)	(▲13.2)
定 年	12	11	15	16	11	9	16	42	5	6	10	1	9
(前年比)	(▲25.0)	(▲45.0)	(87.5)	(60.0)	(▲31.3)	(▲30.8)	(▲27.3)	(5.0)	(▲64.3)	(▲76.0)	(42.9)	(▲92.3)	(▲25.0)
事 業 主 都 合	96	92	70	107	90	66	147	165	114	100	94	90	88
(前年比)	(▲40.4)	(▲53.1)	(▲47.0)	(▲7.0)	(▲42.3)	(▲54.5)	(9.7)	(11.5)	(8.6)	(1.0)	(0.0)	(45.2)	(▲8.3)
自 己 都 合	226	203	143	113	200	186	208	240	193	192	196	198	189
(前年比)	(13.0)	(▲4.7)	(▲19.2)	(▲20.4)	(3.6)	(4.5)	(4.0)	(0.8)	(▲0.5)	(9.1)	(3.7)	(5.9)	(▲16.4)
無 業 者	69	37	47	59	70	81	126	74	56	57	46	61	50
(前年比)	(109.1)	(42.3)	(51.6)	(168.2)	(62.8)	(42.1)	(85.3)	(25.4)	(43.6)	(54.1)	(84.0)	(79.4)	(▲27.5)

※ 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。
「前職雇用者」は、離職理由別に「定年」「事業主都合」「自己都合」「不明」(表中では省略)に区分される。
このため内訳の計と離職者数欄の数値は一致しない。
※ 無業者とは、家事、育児等従事者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

⑦ 職業別の新規求人・求職、年齢別の新規常用求職の状況

販売、サービスの職業で人手不足感が強くなった。生産工程、労務の職業ではミスマッチ傾向に緩和がみられる。



⑧ 月間有効求人・求職の推移

月間有効求人数は前年同月比18.1%の増加となった。月間有効求職者は6.5%の増となり5ヵ月連続で増加している。

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
月間有効 求人数 (前年比)	1,943 (19.1)	2,090 (23.9)	2,301 (18.7)	2,170 (5.8)	2,220 (15.1)	2,167 (17.0)	2,246 (11.0)	2,016 (2.2)	1,970 (14.5)	2,079 (20.2)	2,130 (21.4)	2,161 (24.1)	2,294 (18.1)
月間有効 求職者数 (前年比)	3,188 (▲20.7)	3,169 (▲18.8)	3,087 (▲16.4)	2,858 (▲16.5)	3,054 (▲12.9)	3,259 (▲7.0)	3,610 (▲4.3)	3,747 (▲0.8)	3,639 (2.9)	3,685 (6.9)	3,521 (7.1)	3,450 (11.5)	3,394 (6.5)

※ パートタイムを含む全数

2 就職の状況

常用、パートともに2ヵ月連続して前年同月を上回った。

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全数 (前年比)	341 (2.7)	356 (▲0.6)	344 (8.2)	252 (▲21.5)	242 (▲12.3)	301 (12.3)	407 (▲6.0)	381 (▲11.0)	303 (7.8)	377 (11.5)	326 (▲1.8)	314 (6.4)	380 (11.4)
うち常用 (前年比)	184 (7.6)	205 (9.6)	176 (8.6)	131 (▲10.9)	127 (3.3)	164 (3.8)	279 (2.2)	211 (▲7.5)	153 (▲6.1)	195 (4.3)	163 (▲7.9)	169 (1.8)	201 (9.2)
うちパート (前年比)	146 (7.4)	132 (▲12.6)	145 (4.3)	94 (▲17.5)	95 (▲20.2)	120 (33.3)	119 (▲16.2)	163 (▲8.4)	126 (17.8)	154 (10.8)	130 (▲5.8)	124 (5.1)	159 (8.9)

※ うち常用にはパートは含まれない

3 人員整理の把握状況

6カ月連続して、人員整理は該当なし。

① 10人以上の人員整理の状況

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	0	1	2	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0
整理人員	0	53	38	0	101	92	134	0	0	0	0	0	0

② 事業主都合による離職の推移 (雇用保険被保険者資格喪失データ)

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	80	75	30	97	63	159	143	267	142	51	50	35	78
(前年比)	(17.6)	(▲30.6)	(▲64.7)	(70.2)	(▲25.0)	(144.6)	(130.6)	(115.3)	(178.4)	(▲41.4)	(▲35.1)	(▲5.4)	(▲2.5)

※ 特例被保険者(季節)を除く

(参考) 雇用保険の適用事業所・被保険者・失業等給付受給者の状況

被保険者月末数は5カ月連続して前年同月を下回り、反面、受給者実人員は5カ月連続して上回った。

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
事業所 月末現在数 (前年比)	3,205 (▲2.0)	3,198 (▲1.9)	3,202 (▲1.6)	3,207 (▲1.5)	3,209 (▲1.4)	3,207 (▲1.6)	3,207 (▲1.6)	3,199 (▲1.4)	3,196 (▲1.4)	3,197 (▲1.3)	3,199 (▲1.1)	3,204 (▲0.9)	3,188 (▲0.5)
資格取得数	475	660	504	355	448	389	457	1,607	564	523	455	413	439
資格喪失数	492	595	415	503	545	460	614	1,290	608	449	438	452	442
被保険者 月末現在数 (前年比)	41,476 (2.7)	41,295 (2.1)	41,387 (2.3)	41,208 (1.8)	41,084 (1.5)	41,001 (1.2)	40,845 (0.9)	41,279 (0.4)	41,238 (▲0.2)	41,308 (▲0.4)	41,323 (▲0.5)	41,275 (▲0.7)	41,270 (▲0.5)
基本手当 受給者実人員数 (前年比)	785 (▲42.3)	729 (▲42.2)	670 (▲37.2)	705 (▲30.5)	659 (▲34.8)	657 (▲30.0)	755 (▲15.5)	838 (▲2.1)	788 (10.4)	917 (12.8)	937 (15.1)	929 (13.8)	838 (6.8)